

大阪歴史教育者協議会第54回研究大会

地域に根ざし 主権者を育てる社会科教育

歴史をゆたかに学びたい、わかる楽しい授業がしたいと願うみなさん。

元号代わりに踊らされず、平和を創る教育をすすめましょう。

教室や地域の取り組みを持ちより、学びあいましょう。

2019年 **6月29日(土)** 11:00~17:00

(10:00~会員総会 研究大会受付 9:45~)

会場: サンスクエア堺 A棟2階 研修室2

堺市堺区田出井町2-1 (JR阪和線堺市駅前 徒歩10分)



10:00~11:00	11:10~12:00	13:00~13:50	14:00~14:50	15:00~16:30	16:30~17:00
総会	実践報告①	実践報告②	実践報告③	記念講演	意見交流

明日から役立つ教材交換会をします!

15:00~16:30 講演 **川本治雄さん** (帝塚山学院大学)

「主権者として生きる力を育む社会科教育実践 ～地域に根ざし、地域の課題にこたえる授業を目指して～」

学習指導要領の改訂とともに、チーム学校やスタンダードなど、学校のあり方や教え方で規制する動きが強まり、結論の決まった実践に終始する危険性が高まっています。

これに対抗できるのは、歴教協がこれまでもすすめてきた地域に根ざした教育実践と考えます。教師が地域と関わり、ともに学びながら教材を作ってきたこれまでの取り組みから学びましょう。

「まちづくり」や「村おこし」などの取り組みとリンクし、地域の中での「具体的な主権者としての取り組み」を学ぶことにより、主権者として生きる姿をイメージすることができます。

資料代：1000円 市民・学生500円 高校生以下無料

☆ 研究大会受付:10:45~ ☆ 終了後に交流会をします。

主催：大阪歴史教育者協議会 連絡先：大阪歴史教育者協議会事務局

<https://osaka-rekkyo.org/>



大阪歴史教育者協議会第54回研究大会

実践報告① 11:10～12:00

「世界学習 一人ひとりが輝いた、調べ学習」

6年生の「世界学習」の单元を通し、世界の国々や地域への興味をもって取り組めるように、班活動で調べ学習をしました。

くじ引きで決まったメンバーと共に、内容や発表方法を考え話し合う中で、考え一人一人が役割を果たし、進めていくことの楽しさ、相手に伝えることの難しさを学ぶことができました。

中田小由希（高槻市立小学校）

〈昼食休憩〉

明日から役立つ実物教材交換会

実践報告② 13:00～13:50



「大和川つけかえの史跡探訪ガイドブック」の活用を！

小学4年生と一緒につくった「大和川かるた」とともに、奈良・大阪の皆さんと協力した活動をひろげてきました。

大和川市民ネットワークは12年目。「大和川つけかえの史跡探訪ガイドブック 八尾・柏原コース」に続いて、今年「藤井寺・羽曳野・松原コース」を発行しました。

現地探訪や編集、発行後のたくさんの発見やすばらしい出会いを報告します。

小松 清生（歴教協堺支部・大和川市民ネットワーク事務局長）

実践報告③ 14:00～14:50

「学ぶ面白さに気づき始めたかもしれない生徒たち」

様々な課題を抱えながらも学ぶ面白さに気づき始めた2年8組。

「なんで学校に行くのか?」「学校がしんどいのはなんで?」……

社会科の教科実践“充実ノート”学習などを通じて、学ぶことをしつこく要求する中で考え始めた生徒たちの話です。

浅井 淳志（大阪暁光高校）



☆15:00～16:30 講演「主権者として生きる力を育む社会科教育実践」

☆16:30～17:00 交意見交流 参加者からの発言 小・中・高の現状、市民の意見など